



Maison Kumamuta



2023年 発行 7月号

広報 メゾン・クマムタ VOL.182

7月生まれの ご利用者の方

社会福祉法人 恵春会

基本理念

人間尊重の精神と人間平等の思想の実現
方針

1. 個人の自由と権利の尊重
2. 自立への援助
3. 施設は地域社会福祉の核となれ
4. 職員は専門職としての誇りと研鑽を
5. 在り続けるために不断の努力を



【上段】森本様

【下段】中西様 秋山様 佐田様 伊津野様



秋吉様 江田様 中林様 鹿野様 川本様

障害者支援施設 くまむた荘

〒861-4215

熊本県熊本市南区城南町沈目1502

TEL (0964) 28-4680 FAX (0964) 28-5403

くまむた荘デイサービスセンター春秋館

TEL・FAX (0964) 28-2760

相談支援センター絆

〒861-4202

熊本市南区城南町宮地1050

TEL (0964) 28-7799 FAX (0964) 28-0040

給食だより

「セレクトメニュー」



【巻き寿司、稲荷寿司】



【かつ丼】



【チキンライス】



【鉄火丼】

～ソーメンの薬味は

一粒君～

7月の食べ物
といえは...
ソーメン

①

変り種でいうと③
「なす」

石川県と香川県には
「なすそうめん」という
郷土料理が
あるそうです。

一粒君のオススメは④
「LOVE」です。
愛が一番の薬味♡

②
ソーメン薬味
ランキング

1位 ネギ
2位 おろしショウガ
3位 ショウガ

6月は、セレクトメニューを行いました。今回は「丼物」がテーマでした。

ご利用者には、上の4つの中から好きなものを選んでもらいました。丼以外のサイドメニューは【和え物・オレンジ・すまし汁・漬物】です。

- 今回のセレクトの人気ランキング
- 1位 カツ丼 22名
 - 2位 巻き寿司・稲荷寿司 16名
 - 3位 鉄火丼 15名
 - 4位 チキンライス 13名
- カツ丼が一番人気でした♪

還暦神社参拝・還暦祝い膳

6月1日に、今年還暦を迎えられる、ご利用者の入江様と石坂様が城南町の小木阿蘇神社に参拝に行かれました。お二人とも、これから先の無病息災を祈願されました。おめでとうございます！
その日の昼食には「還暦 祝い膳」が提供され皆さん美味しそうに食べられていました♪

【還暦・入江様】



「がんばって長生きします。目指せ100歳！」

お知らせ

高橋様が6月21日に退所されましたのでお知らせいたします。

おくやみ

藤川様が6月22日にお亡くなりになりました。この場をかりまして皆様にご報告させていただきます。職員、利用者一同謹んで哀悼の意を表します。



赤飯・紅白饅頭
おいし～♪

★7月生まれのご利用者紹介



★7月11日★
飯沼 様
 お誕生日
 おめでとうございます☆



デイサービスセンター 春秋館

春秋館では、6月9日より天気やご利用者様の体調を考慮しながら、一週間かけて、あじさい見学へ行ってきました。
 今回は、住吉公園、立岡公園、西山つつじ公園へ行ってきました。
 この季節にしか見られない、色とりどりのあじさいに感動しながら、ご利用者の喜ばれている笑顔を見ることができ、スタッフ一同もうれしく思いました。



車椅子体験



福祉車両↓



UDクイズ



コロナウイルス感染症が5類になり、外出や会議研修等も対面での開催が増えてきました。障がい者サポーター研修も少しずつ再開しています。
 今月は、隈庄小学校で行われるキッズサポーター研修・福祉体験に参加させていただきました。去年は感染蔓延に伴いZoomでの開催でしたので、こどもたちと会って実施ができたこと、とてもうれしく思います。
 車いす体験、福祉車両、ユニバーサルデザインクイズのブースに分かれて様々な体験やクイズ方式で楽しく学んでいただけたのではないのでしょうか。
 今後も、こども達や地域の方に障がいに関するを知っていただく機会を増やしていけたらと思います。

相談支援センター 絆



オセロ大会 3位入賞!

6月27日に八代市の桜十字ホールやつしろにて、4年ぶりに「利用者親善オセロ大会」が開催されました。くまむた荘からは吉田様、小林様、花田様の3名が参加されました。団体戦で予選リーグ4戦戦い、見事決勝トーナメント進出! 結果は3位入賞!!また、個人で小林幸子様がパーフェクト賞を獲得されました!!

優勝こそ出来ませんでしたが、久し振りに他施設のご利用者と交流を図り、また道中の景色も楽しむことができ、良い思い出になりました。

職員研修 「救急法」

6月13・20日の2日間にわたり、看護及び介護の職員を中心に救急法の研修を実施しました。講師として、現在赤十字救急法指導員として活躍されている合志良一氏(施設長とは40年来!の友人とのこと)をお招き、胸骨圧迫とAEDの使用についての実践及び窒息時の対応について質疑応答を行いました。

元菊池広域連合消防で救急救命士を務め5000件を超える救急車出勤に携わってきた同氏によれば、救急法は5年に1度見直しが行われている為、以前学んだ手法とは異なる部分があるかもしれない、その為常に知識を更新していくことが大切であるとのことでした。今回学んだ知識を基に、今後もより良いサービス提供を目指して、新しい情報を幅広く集め、研鑽に努めていきたいと思っております。



豊田小学校 「車椅子体験・施設見学」

6月15日職員5名で豊田小学校を訪問し、4年生の生徒さんを対象に車椅子体験を行ってきました。総合学習の授業の一環で、くまむた荘音楽クラブとの交流を前に「障害を持つ方」について知ってもらうことが目的です。教室で事前学習を行った後、体育館に移動。実際に1人ずつ車椅子を漕ぐ体験を行いました。生徒さんからは、「車椅子は大変だけど、障害を持っている人には大切。」「回るのに大変だった。自分で漕ぐのは腕が疲れた。」等様々な感想が聞かれました。職員が持っている車椅子の知識や障害のある方への接し方、支援の仕方など生徒さん達に伝えることができました。

また、6月23日には、くまむた荘に4年生の生徒さんが来荘され、施設見学を行いました。その後、音楽クラブのご利用者や4年ぶりの対面を行い、音楽クラブは練習曲を、小学生は運動会で踊ったダンスをそれぞれ披露しました。ご利用者からは「緊張したけど、会えてよかった!」「元気がでた!!」との声が聞かれました。中には感動して涙が止まらないご利用者もいらっしゃいました。最後には緊張もほぐれ、賑やかな声が新館ホールに響き渡っていました。これから11月の学習発表会に向けて、合同で練習をしていく予定です。

事前学習の様子
説明をする(坂井相談員)



車椅子体験



交流時のダンス披露



音楽クラブ発表の様子

